

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名								
	事務事業名		H27決算額(円)	事務事業評価								
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価								
1	農業の振興	農業経営基盤強化促進法に基づき農用地の利用権設定等の農用地利用集積計画を策定し、農業の担い手育成及び農用地の有効利用を図る。	24,571,543	事務事業評価					農業経営基盤強化促進法に基づき、農用地利用集積計画(農地の売買・貸借)を策定し、農業の担い手育成及び農用地の有効利用を図っている。	耕作放棄地を持つ所有者に対し、意向調査を実施して、希望する農地を農地バンクへ登録した。	農地の貸し手・借り手の情報をより早く把握して、農地の有効利用を行い、地域の担い手へ農地の利用集積を図っていく。	
	30101020		2,145,000	1 農業委員会事務局								
	農地利用集積促進支援事業		22,426,543	2 高橋 知子								
			21,235,162	3 高い								
			2,835,000	4 高い								
		18,400,162	5 普通						改善の効果	高い		
2	農業の振興	効率的な農地利用を促進するため、耕作放棄地対策、後継者育成等農家への支援を行うとともに、市民の農業への関心を高める企画・運営等を総合的・計画的に行う。	60,650,388	事務事業評価					・農地バンク事業は、新規登録面積、及び売買、貸し借りの成立面積とも横ばいの状況である。 ・耕作放棄地再生利用事業は、新規再生の件数が減少している。	・施設園芸情報バンクの新設もあわせ、農地の有効活用、流動化の推進に係る情報提供や窓口対応を継続し、規模拡大希望農家等への支援を実施した。	・引き続き耕作放棄地の解消を図るため、耕作放棄地再生利用事業の活用を推進する。 ・農地の有効利用、担い手への農地情報の充実を図るため、農地の「見える化」を進め、HP掲載・メール配信等、情報提供の充実を進める。	
	30101030		4,827,654	1 産業振興部 営農支援課								
	営農支援課管理運営事業		55,822,734	2 内藤 栄次								
			36,907,658	3 高い								
			4,488,310	4 高い								
		32,419,348	5 普通						改善の効果	高い		
3	農業の振興	地域における農地・水・環境の良好な保全とその質の向上を図ることを目的に、地域ぐるみで行う草刈、浚渫等施設の維持管理を行う活動組織に対して農地維持・資源向上(共同活動・施設の長寿命化)活動を支援する。	61,864,653	事務事業評価					活動組織による農道、水路等の草刈、泥上げ等の実施により、農業用施設の維持管理に対応した。	活動組織に対して、事務指導の機会を設けて、事務の適正化を図った。	市の活動組織への関わり方を支援から指導に移行し、活動組織の自立を図る。また、制度の運用を適正かつ円滑にできるように説明会の充実を図る。	
	30101040		55,416,038	1 産業振興部 農政課								
	多面的機能支払事業		6,448,615	2 鈴木 隆広								
			223,139,958	3 高い								
			214,610,535	4 高い								
		8,529,423	5 高い						改善の効果	普通		
4	農業の振興	農業生産性の向上と営農経費の節減を図るため、排水路整備、農道整備等を行う農地基盤整備事業を支援する。	48,062,625	事務事業評価					県営事業で行われる農地基盤整備事業に対して、地元等と調整し、事業の円滑化を図る必要がある。	県、地元、土地改良区との調整により、事業の適切な実行を図った。	事業の適正な実行を図るため、県、地元、土地改良区との調整を行い事業の早期完了を図る。	
	30102010		46,802,858	1 産業振興部 農政課								
	畑地帯総合農地整備促進事業		1,259,767	2 鈴木 隆広								
			17,052,661	3 高い								
			15,258,186	4 高い								
		1,794,475	5 高い						改善の効果	普通		
5	農業の振興	地区内での開発による流出量の増大や排水機場の老朽化に伴う排水能力の低下によるたん水被害を防止するため、排水機場の改築を行い、被害を未然に防ぐたん水防除事業を支援する。	77,863,583	事務事業評価					県営事業で行われる排水機場等の事業に対して、地元等と調整し、事業の円滑化を図る必要がある。	排水機場の改修計画策定にあたり、管理予定者会議を開催することにより、現場の意見を設計に反映させることができた。	農地への被害を防ぐため排水機場等の改修を進める。	
	30102040		75,448,500	1 産業振興部 農政課								
	たん水防除促進事業 (30102040,30102030)		2,415,083	2 鈴木 隆広								
			92,956,897	3 高い								
			89,414,753	4 高い								
		3,542,144	5 高い						改善の効果	普通		
6	農業の振興	農業の生産性の向上、災害防止及び国土の保全を図るため、道路、排水路、その他の土地改良施設の整備を行う。また、土地改良区が事業主体の単県土地改良事業、単独土地改良事業の支援、及び過年度に行われた農道舗装についての地元負担分の農道舗装事業借入金の償還を支援する。	178,481,473	事務事業評価					土地改良区の土地改良施設に対して要望どおり対応が出来ないため、施設の緊急性、有効性及び効率性を考慮して地区選定する必要がある。	土地改良区が事業実施にあたり緊急性及び必要性を考慮しながら事業実施した。	土地改良施設の整備を緊急性及び必要性を考慮しながら進めていく。	
	30102060		175,857,996	1 産業振興部 農政課								
	土地改良施設整備事業		2,623,477	2 鈴木 隆広								
			537,658,315	3 高い								
			534,971,208	4 高い								
		2,687,107	5 高い						改善の効果	高い		
7	農業の振興	土地改良施設の適正管理を行うとともに、小規模災害等に適応するため、土地改良施設の維持管理を行う。また、土地改良区が事業主体となって土地改良施設維持のために単県土地改良事業等を支援する。	51,914,678	事務事業評価					土地改良施設の維持を目的とした施設の改修・修繕を限られた予算で効果的に実施する必要がある。	土地改良施設の維持管理にあたり、補修等を行い、施設の長寿命化を図った。	土地改良区と調整を取りながら施設維持のための改修を進める。	
	30102090		48,177,832	1 産業振興部 農政課								
	土地改良施設維持事業 (30102090,3010210,30102130)		3,736,846	2 鈴木 隆広								
			50,329,689	3 高い								
			45,994,952	4 高い								
		4,334,737	5 高い						改善の効果	高い		

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名									
	事務事業名		H27決算額(円)	事務事業評価									
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価									
8	農業の振興	たん水被害を防止し、農業経営及び生活の安定を図るため、降雨時の排水機の運転に支障をきたさないように、排水機の定期的な保守点検及び維持管理を行う。また、老朽化した施設については、安定した運転ができるように、機器のオーバーホール及び交換等を行う。	50,302,357	事務事業評価					排水機場の機能を適正に維持し、施設の長寿命化を図るため、計画的にオーバーホール等を実施する必要がある。	緊急性を考慮しながら計画的な改修を実施した。	土地改良施設維持管理適正化事業等により排水機場の計画的な改修を進める。		
	30102100		45,188,158	1 産業振興部 農政課								改善の効果	高い
			5,114,199	2 鈴木 隆広									
			61,742,383	3 高い									
			55,926,460	4 高い									
		5,815,923	5 高い										
9	農業の振興	土地改良施設の適正管理を図る。また、小規模災害等に適応することを目的として、土地改良施設の維持管理を行う。	1,266,672	事務事業評価					農政課と連携し、土地改良施設の適正な維持管理、樋門等の操作方法の確認、自治会等管理委託者に対する指導等が必要である。	樋門等の操作方法の確認、指導を行うことで警報発令等の緊急時に対応することができた。	自治会等管理委託者に対し、樋門等操作方法の指導を強化し、緊急時における適切な対応を図る。		
	30102140		412,077	1 渥美支所 地域課								改善の効果	普通
			854,595	2 小久保 順一									
			1,262,374	3 普通									
			409,961	4 普通									
		852,413	5 普通										
10	農業の振興	たん水被害を防止し、農業経営及び生活の安定を図るため、排水機の降雨時の運転に支障をきたさないように、排水機の定期的な保守点検及び維持管理を行う。また、老朽化した施設については、安定した運転ができるように、機器の修繕及び交換等を行う。	44,981,835	事務事業評価					適正に機能を維持し延命するため定期的な保守点検や機器の修繕が必要である。	保守点検や機器の修繕を実施したことにより施設の機能回復が図られ農地等へのたん水被害が防止できた。	定期的に保守点検や機器の修繕を実施し、機場の適正な機能維持、長寿命化を図る。		
	30102150		34,705,905	1 渥美支所 地域課								改善の効果	普通
			10,275,930	2 小久保 順一									
			45,010,690	3 高い									
			35,938,001	4 高い									
		9,072,689	5 普通										
11	農業の振興	たはら食育推進計画2016(平成23年度改訂)に基づき、市民、市や関係団体がそれぞれ主体となって様々な取組を行い、食育の普及・啓発を図る。	4,326,500	事務事業評価					たはら食育推進2016に定めた指標・目標値等の達成に向け、各分野のさらなる連携、食育の普及・推進が必要である。	食育推進計画に基づき、市民、市や関係団体が食育活動に取り組んだことで、食生活のありようについてPRすることができた。	食育に関する情報提供や、団体等の取り組みを支援することにより、市民の食育への理解を促進する。		
	30103010		101,032	1 産業振興部 農政課								改善の効果	高い
			4,225,468	2 鈴木 隆広									
			6,855,537	3 高い									
			673,708	4 高い									
		6,181,829	5 高い										
12	農業の振興	来園者の安全確保と魅力のある公園にする。また、都市と農村の交流の場や地元農畜産物の復興の場として活用する。	113,833,238	事務事業評価					施設が築20年を超え老朽化が著しいため、修繕・改修を行う必要がある。また、サラダ館の展示機器等が故障しているものがあり、リニューアルする必要がある。	大型遊具の補修、階段手摺の補強、池のフェンス設置等を行い、来園者の安全確保に努めた。	施設の修繕やサンテガーデンの見直しを検討し、優先順位をつけて行う。サラダ館の展示機器のリニューアルを検討する。収穫体験の充実を図り、農業のPRをしていく。		
	30103020		64,459,781	1 産業振興部 農業公園管理事務所								改善の効果	高い
			49,373,457	2 鈴木 淳一									
			100,840,613	3 高い									
			52,831,563	4 高い									
		48,009,050	5 高い										
13	農業の振興	イベントの実施やPR活動により、市民の憩いの場としての定着化や観光施設としての集客向上を図る。また、各種事業のイベント会場として活用する。	17,709,083	事務事業評価					ラジオ・ホームページ・ブログなどでPRを行っている。チューリップフェアや水遊び広場、収穫体験などは、リピーターやロコミで来園してくれるお客様が増加している。限られた職員と予算の中でイベントの充実や新規来園者を開拓していく工夫が必要である。	開園20周年記念イベント「サンテキャベツまつり」を実施し、PR活動に効果があった。また、連携事業として、豊橋市のこども未来館ここにこで、子ども工作教室やプランターの花の展示を行って、PRを図った。さらに、豊川市の赤塚山公園との連携事業も新たに行った。	こども未来館ここにこ、赤塚山公園との連携を強化していく。サンテキャラクター「キャベリン」を使ったPRをする。		
	30103030		5,773,564	1 産業振興部 農業公園管理事務所								改善の効果	高い
			11,935,519	2 鈴木 淳一									
			21,253,664	3 高い									
			8,072,618	4 高い									
		13,181,046	5 高い										
14	農業の振興	地域農業の活性化を図るため各種補助事業を実施するとともに、国内外への販路拡大、産地競争力の強化、地域農産物の普及啓発、先進技術の導入などに関する事業を実施することで地域農業の発展に寄与する。	75,545,472	事務事業評価					地域農産物の消費拡大を図るため、JAや関係団体と連携してPR活動を実施している。また、地域農業の課題解決のため、各種補助事業の取り組みを通じて、地域農業者の経営基盤強化につなげる必要がある。	花卉振興のため、フラワーアレンジメント教室、フラワーバレンタイン、花の祭典等のイベントを開催するとともに、アニバーサリーフラワーにより花の普及啓発を図った。	各種補助事業等により産地の競争力を高めるとともに、JA、生産者等と協力して地域農産物の普及啓発事業の充実を図っていく。		
	30104010		41,766,269	1 産業振興部 農政課								改善の効果	高い
			33,779,203	2 鈴木 隆広									
			545,303,175	3 極めて高い									
			513,186,890	4 高い									
		32,116,285	5 普通										

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価					
事務事業名			H27決算額(円)										
			内 直接事業費 内 人件費	1	2	3	4	5					
15	農業の振興	国の米政策に基づき、田原市地域農業再生協議会を通じて主食用米の生産数量目標の配分や情報提供等を行い、米の需給及び価格の安定と水田の有効利用を図る。	7,680,783	事務事業評価					主食用米の生産数量目標の達成を目指すとともに、地域で作成する「水田フル活用ビジョン」に基づく地域振興作物等の栽培により、食料自給率の向上を図っている。国の示す主食用米の生産数量目標達成に向け、生産者の取組を進める必要がある。	生産組合長を通じて制度の周知を図るとともに、制度加入の受付会を開催し、補助事業の活用を促した。	国の米政策を分かりやすく生産者に伝え、事業の有効活用に努める。		
	30104020		2,628,000	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広	3 普通	4 普通	5 普通				改善の効果	普通
	経営所得安定対策推進事業		5,052,783	2 鈴木 隆広	3 普通	4 普通	5 普通	改善の効果					
			8,284,224	3 普通	4 普通	5 普通	改善の効果					普通	
			2,962,000	4 普通	5 普通	改善の効果							普通
5,322,224	5 普通	改善の効果	普通										
16	農業の振興			畜産の伝染病は、発生農家はもとより産地として大きなダメージに繋がる。家畜の法定伝染病等の自衛防疫を促進するとともに、良質な畜産物を生産し、家畜飼養農家経営の安定と健全な発展を図る。	12,048,446	事務事業評価					伝染病は一度発生すると、容易に他へ感染してしまうことから、防疫対策は、畜産農家が同じ危機意識を持って一丸となって取組む必要がある。農家によって意識や対応に差異があるため、より高い防疫意識の高揚を図る必要がある。	防疫意識の高揚を図るため、研修会の開催や防疫ニュースを発行した。また防疫協議会で防疫対策に対する資材に対する補助により伝染病の予防に努めた。	伝染病予防は農家の自己防疫が要となるため、田原市家畜防疫対策協議会と協力し、今後も農家の防疫意識の高揚を図る。
30104030	5,831,935	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広		3 普通	4 普通	5 普通	改善の効果	普通				
家畜伝染病予防支援事業	6,216,511	2 鈴木 隆広	3 普通		4 普通	5 普通	改善の効果			普通			
	17,418,269	3 普通	4 普通		5 普通	改善の効果		普通					
	10,553,287	4 普通	5 普通		改善の効果				普通				
6,864,982	5 普通	改善の効果	普通										
17	農業の振興			農業者の老後に必要な農業者年金の給付に必要な諸届受付を行い、その老後の生活の安定及び福祉の向上を図るとともに、農業の担い手を確保し、農業の生涯所得の充実を図る。	1,001,802	事務事業評価					農業者年金制度は、農業者が老後の生活の安定及び福祉の向上を図るための制度であるが、加入者の増加が見込まれない。	農業委員会だより、チラシ配布により制度の周知を図った。	農業委員会だより・各種会議・制度説明会などを通して、農業者年金の有利さをPRし、農協や農業委員と連携して加入推進を図っていく。
30104040	180,989	1 農業委員会事務局	2 高橋 知子		3 高い	4 普通	5 普通	改善の効果	普通				
農業者年金推進事業	820,813	2 高橋 知子	3 高い		4 普通	5 普通	改善の効果			普通			
	2,053,444	3 高い	4 普通		5 普通	改善の効果		普通					
	354,206	4 普通	5 普通		改善の効果				普通				
1,699,238	5 普通	改善の効果	普通										
18	農業の振興			畜産業の持続的な振興と畜産農家の経営安定を図ることを目的に、畜産業に関係する諸問題の解決に取組み、地域と共存する畜産経営環境を整備する。	13,860,635	事務事業評価					後継牛の確保、死亡牛の処理、飼料の生産や酪農ヘルパー利用組合に対する補助を通じて、畜産農家の経営安定化を図った。更なる飼料の自給生産を促進する必要がある。	後継牛確保対策として補助制度を策定し経営効率を高め、生乳生産の拡大を図った。H28実施予定の畜産クラスター事業の要望調査を行った。	畜産飼料循環モデル補助や自給飼料等促進補助を策定し、畜産振興と経営安定を目指す。
30104050	9,687,628	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広		3 普通	4 普通	5 普通	改善の効果	普通				
畜産振興事業	4,173,007	2 鈴木 隆広	3 普通		4 普通	5 普通	改善の効果			普通			
	14,666,007	3 普通	4 普通		5 普通	改善の効果		普通					
	9,525,640	4 普通	5 普通		改善の効果				普通				
5,140,367	5 普通	改善の効果	普通										
19	農業の振興			農業者の高齢化が進む中、やる気のある担い手に対する支援を実施することで、人づくり及び連帯感の醸成を図るとともに、農業団体への指導及び助成により、地域農業の発展に寄与する。	12,589,826	事務事業評価					農業の担い手で組織する農業者団体への支援により、農業者間の情報共有や課題解決への取組みが進んでいる。田原農業改良普及課やJAと連携して適切な運用を行い、田原市農業の担い手の中心となる農業者の育成を継続する必要がある。	地域農業の課題を解決するため、農業者自らが農業先進地への視察や研修等を行った。農業の中心担い手の育成に繋がる人づくりに寄与し、持続的な地域農業の振興に繋がっている。	田原農業改良普及課やJAとの緊密な連携により、農業者間の情報共有を図るとともに、課題解決への継続的な取り組みを促進していく。
30105010	3,626,208	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広		3 高い	4 普通	5 普通	改善の効果	高い				
担い手支援事業	8,963,618	2 鈴木 隆広	3 高い		4 普通	5 普通	改善の効果			高い			
	13,507,982	3 高い	4 普通		5 普通	改善の効果		高い					
	3,024,956	4 普通	5 普通		改善の効果				高い				
10,483,026	5 普通	改善の効果	高い										
20	農業の振興			農業生産における化学肥料、農業資材、農業等の使用による環境への影響を軽減し、環境保全と生産性の維持・向上との調和が可能な環境保全型農業を農業者、農業団体及び市が一体となって推進する。	36,977,132	事務事業評価					農業生産現場における農業使用量や施肥量の減量の啓発に取り組み、多くの生産者の協力を得ることができた。環境保全型農業に対する生産者の取組みを更に広げる必要がある。	フェロモントラップ、黄色粘着板、残留農薬分析、緑肥等の実施により、環境に対する農家の意識向上を図るとともに、消費者への安全・安心な農産物を提供した。	過剰な補助とならないよう、関係機関と連携、調整し、さらなる事務の合理化、人的支援の削減等に努める。
30106020	31,072,680	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広		3 高い	4 高い	5 高い	改善の効果	高い				
環境保全型農業支援事業	5,904,452	2 鈴木 隆広	3 高い		4 高い	5 高い	改善の効果			高い			
	40,027,586	3 高い	4 高い		5 高い	改善の効果		高い					
	33,306,196	4 高い	5 高い		改善の効果				高い				
6,721,390	5 高い	改善の効果	高い										
21	農業の振興			畜産経営において、負担が大きい糞尿処理に対し施設改修等の支援措置を講ずることで、糞尿処理の適正管理及び畜産農家の経営安定を促進し、畜産業の健全な振興を図る。	4,271,624	事務事業評価					畜産経営においては、糞尿処理に対する設備投資負担が大きい。施設改修等の支援措置により、適正な糞尿処理を促進する必要がある。	小規模農家の糞尿処理に欠かせないエコセンターの利活用を促進するため、堆肥の流通に対する支援を行った。	エコセンターの利活用を促進することで、畜産経営の安定化を図る。また、家畜排せつ物処理施設補助により堆肥化施設の整備を支援する。
30106030	3,243,900	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広		3 普通	4 普通	5 普通	改善の効果	普通				
家畜糞尿処理支援事業	1,027,724	2 鈴木 隆広	3 普通		4 普通	5 普通	改善の効果			普通			
	6,512,531	3 普通	4 普通		5 普通	改善の効果		普通					
	4,036,280	4 普通	5 普通		改善の効果				普通				
2,476,251	5 普通	改善の効果	普通										

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価			
	事務事業名		H27決算額(円)								
			内 直接事業費 内 人件費	1	2	3	4	5			
22	水産業の振興	水産物の安定供給を目指し、「とる漁業」から「育てる漁業」への転換を図るため、漁業組合が実施する稚貝等放流事業を支援し、水産資源の増大を目指す。	11,277,321	事務事業評価					漁業組合が実施する稚貝等放流事業を支援し、水産資源の増大を図った。稚貝の生育は自然任せとなっているため、放流後の定着対策が課題となっている。	稚貝等の放流により、水産資源の確保に取り組んだ。また、漁業者が「育てる漁業」として漁場での稚貝の定着を図る試験に取り組んでいる。	水産物の安定供給のため、栽培漁業の取り組みに対する支援を行うとともに、水揚量の確保と商品価値の高い水産物の出荷を目指す。
	30201010		7,850,000	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広	3 高い	4 高い	5 高い			
	栽培漁業振興支援事業		3,427,321	13,137,071	3 高い	4 高い	5 高い				
			7,853,000								
			5,284,071								
23	水産業の振興	漁業者・漁業関係団体が漁業経営の活性化、漁場環境の改善を図るために「水産多面的機能発揮対策事業」に対し、国、県とともに支援し、漁場環境の改善を図り、漁業者の所得向上を目指す。	4,782,365	事務事業評価					漁業経営の活性化や漁場環境の改善を図る漁業者・漁業関係団体の取り組みに対し、国、県とともに支援した。漁場を取り巻く環境の改善には、漁業者の意識向上及び積極的な取り組みが必要である。	漁場の耕うん、有害生物の駆除等を実施し、漁場の美化、底質の改善等が図られた。また、漁場の清掃により、動植物の保護に寄与した。	漁場の耕うんなどにより、水産資源に対する干潟機能の改善を図る。また、清掃活動により、動植物の保護、環境保全意識の高揚を図る。
	30202010		772,984	1 産業振興部 農政課	2 鈴木 隆広	3 高い	4 高い	5 高い			
	漁業者・団体支援事業		4,009,381	11,786,239	3 高い	4 高い	5 高い				
			5,422,536								
			6,363,703								
24	水産業の振興	姫島漁港の維持管理を委託し、良好な漁港環境を保つとともに、緊急時の対応、トラブル防止等に努める。	9,027,483	事務事業評価					利用者が安心して安全な使用ができる漁港を目指し、適正な維持管理が必要である。	草刈り、施設の清掃・巡視、漁船とプレジャーボート等の区分けを継続実施し、適正な維持管理を図った。	利用者が安心して安全な使用ができる漁港を目指し、適正な維持管理を行う。
	30203010		8,679,282	1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 普通	4 普通	5 普通			
	姫島漁港管理事業		348,201	8,857,942	3 普通	4 普通	5 普通				
			8,679,282								
			178,660								
25	水産業の振興	宇津江漁港の維持管理を委託し、良好な漁港環境を保つとともに、緊急時の対応、トラブル防止等に努める。	1,173,117	事務事業評価					利用者が安心して安全な使用ができる漁港を目指し、適正な維持管理が必要である。	草刈り、施設の清掃・巡視、漁船とプレジャーボート等の区分けを継続実施し、適正な維持管理を図った。	利用者が安心して安全な使用ができる漁港を目指し、適正な維持管理を行う。
	30203020		786,000	1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 普通	4 普通	5 普通			
	宇津江漁港管理事業		387,117	964,660	3 普通	4 普通	5 普通				
			786,000								
			178,660								
26	水産業の振興	漁港利用者が安全かつ快適に利用できるように管理漁港施設の維持補修及び改良等整備を行う。	33,245,745	事務事業評価					平成23年度の台風12号の被害以降毎年の台風により宇津江漁港海岸緑地施設が危険かつ利用できない施設となったため、復旧事業を進めてきたが、事業完了し、海岸緑地レクリエーション施設として利用再開した。・今後は、施設復旧のPRと活用促進が課題である。	大規模施設改修事業が完了した。	利便性を高める工夫や適正な維持管理に努め施設保全を図る。
	30203030		30,045,560	1 建設部 建設企画課	2 寺田 昭一	3 極めて高い	4 高い	5 普通			
	漁港整備事業		3,200,185	13,543,240	3 極めて高い	4 高い	5 普通				
			13,543,240								
			0								
27	水産業の振興	市管理漁港の利用者が、環境・衛生面等で快適に利用できるように施設内にある公衆便所等の適正な維持・管理を行う。	19,941,414	事務事業評価					利用者が安心して安全な使用ができる漁港を目指し、適正な維持管理が必要である。	台風時に被災した漁港内道路の復旧や老朽化した浮桟橋の修繕を行い、漁港施設の適正な維持管理を図った。	老朽化の進む漁港施設の適正な維持管理のため、漁港機能保全計画を策定し、保全工事を視野に入れた漁港施設の維持管理を行う。
	30203040		8,813,494	1 建設部 維持管理課	2 大羽 剛志	3 高い	4 高い	5 普通			
	漁港管理事業		11,127,920	31,756,333	3 高い	4 高い	5 普通				
			25,821,982								
			5,934,351								
28	工業の振興	企業誘致を図るため、企業の立地動向を把握するとともに、企業誘致にかかわる関係機関と連携し、国内外に本市企業用地情報を発信する。	6,193,811	事務事業評価					本市の地域性を活用しながら、将来性のある事業分野や技術革新を試みる企業等に対して、企業立地の専門機関等と連携し、企業用地等に関する情報発信を展開している。・革新的技術や特許に関する研究をし、他地域と異なる誘致活動、誘致材料の補強が必要である。	関係機関との情報交換を密にし、国内外への企業用地情報の発信、情報入手に努めた。・産学官連系等により、誘致材料の補強に繋がる革新的技術の研究に努めた。	本市産業にとって将来的に必要な分野の誘致材料を関連団体との交流を通じ模索、研究を進める。・対企業に魅力的な技術的革新を作り上げると共に、他市と異なる誘致材料を強化して、企業誘致に結び付ける取組を推進する。
	30301010		722,562	1 企画部 企業立地推進室	2 石川 恵史	3 高い	4 普通	5 高い			
	立地戦略推進事業		5,471,249	5,372,267	3 高い	4 普通	5 高い				
			921,354								
			4,450,913								

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部署名	内 人件費	2	評価責任者氏名			
事務事業名		H27決算額(円)	内 直接事業費	3	妥当性評価	事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)			
			内 直接事業費	4	有効性評価						
			内 人件費	5	効率性評価						
29	工業の振興	本市の産業振興と地域活力を増進するため、臨海部に企業の誘致を図るとともに、東三河5市が連携した企業誘致の活動を行う。	18,073,239	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・東京や大阪等で開催される企業誘致イベントへ参加し、新規企業の立地確保に努めている。 ・新たに企業訪問先を確保し、将来を見越した情報交換に取組んだ。 ・東三河5市の連携による誘致活動や田原市主催の誘致イベントを展開している。 ・企業訪問等も定期的を実施しているが、効果的な企業誘致方法は無く、地道な活動が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな企業訪問先を確保し、将来を見越した情報交換に取組んだ。 ・これまで誘致対象としない業種(企業)と接触することにより、立地検討の幅を広げた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・田原臨海部、企業用地情報の継続的な発信をし、新規企業の誘致に努める。 ・法人税等税収の優位性に限らず、行政コストの削減、行政又は地域課題の解決に繋がる分野の企業に着目した誘致活動を推進する。
	30301020		7,823,549	1	企画部 企業立地推進室						
			10,249,690	2	石川 恵史						
	誘致活動事業		27,736,225	3	高い						
			13,224,666	4	普通						
	14,511,559	5	高い								
30	工業の振興	田原市企業立地奨励金交付要綱等に基づき、進出企業の初期及び拡張投資の支援を図り、本市への企業立地を促進する。また、臨海部に立地した企業で構成する田原臨海企業懇話会の活動支援を行う。	112,859,308	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・新規立地等の企業に奨励金制度を適用し、立地し易い支援策をもって、新規立地を推進している。 ・田原臨海企業懇話会の活動を支援し、国・県への要望活動が実施され、物流、通勤に欠かせない幹線道路の改善が図られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の新規立地や事業所拡張の動向等を確認し、柔軟に対応できるよう支援策の拡充に努める。 ・田原臨海部に立地する企業の操業支援を行う上で重要な、道路インフラの改善に努めるとともに、大規模災害に備え企業防災に対するソフト対策の充実に努める。 	
	30301030		110,593,110	1	企画部 企業立地推進室						
			2,266,198	2	石川 恵史						
	立地誘導・活動支援事業		291,745,617	3	高い						
			289,339,000	4	普通						
	2,406,617	5	高い								
31	工業の振興	重要港湾三河港の整備・振興を図るため、国・県・関係団体への要望活動、振興PR事業の実施や自動車港湾としての特性を高める諸活動を行う。	14,036,081	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・三河港の港湾機能の拡充整備に向け、既存コンテナ取扱量の拡大や、新規荷主の確保に取組んでいる。 ・田原公共ふ頭は水深が5.5mであり、1万トンを超える大型船が入港できない状況であるため、早期の機能強化が求められている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・三河港及び田原港の機能拡充と背後圏に立地する企業群の物流等インフラ環境の向上に向けて、国県等に要望活動を実施。 ・三河港振興会を核に官民協働でポートセールスを図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・田原ふ頭機能強化のため、継続的に港湾計画の見直し要望を実施する。 ・コンテナ取扱量を確保するため、地元企業に限らず西三河、或いは静岡県等から新規荷主確保の支援を行う。
	30302010		5,478,956	1	企画部 企業立地推進室						
			8,557,125	2	石川 恵史						
	三河港振興事業		5,036,587	3	高い						
			1,450,608	4	普通						
	3,585,979	5	普通								
32	商業の振興	商工業の振興を図るため、中小企業者が運転資金等を円滑に確保できるよう、愛知県と協調して市内13店舗の金融機関に資金を預託するとともに、融資を受けた際の利子補給を行う。また、6次産業化・農工商連携を積極的に推進することで、地域産業の活性化を図る。	109,526,762	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済の持続性を高めるため、中小企業者が行う地域資源を活かした新たな事業展開の取組を促進していく必要がある。 ・引き続き、中小企業者は厳しい経営環境にあることから、今しばらくはセーフティネットを継続する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の創業を促進するため田原創業ネットワークを組織し、創業支援事業計画を策定した。 ・首都圏バイヤー商談見学会を実施し、販路拡大や商品改善等に繋げた。 ・渥美半島たはらブランド認定事業を立上げ、市内の優れた製品の掘り起こしを図った。 ・商工金融利子補給の補助率の維持を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・農林漁業団体、商工会、金融機関、担い手等と連携して、6次産業化推進協議会を立ち上げる。また6次産業化戦略を策定し、道の駅等と連携しながら戦略的に取り組む。 ・平成27年度に策定した創業支援事業計画に基づいた事業展開を図り、市内における起業・創業を促進する。
	30401010		99,749,875	1	産業振興部 商工観光課						
			9,776,887	2	河邊 俊和						
	中小企業活性化支援事業		111,236,778	3	極めて高い						
			99,558,983	4	高い						
	11,677,795	5	普通								
33	商業の振興	賑わい創出イベント等を実施して中心市街地の魅力を高め、「田原市の顔」づくりに努めるとともに、地域でのまちづくりを担う人材、組織の育成を図る。	31,851,488	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地の魅力を高め、集客力の向上を図るため、地域の商店を巻き込み回遊性を高める賑わいイベントが必要である。 ・民間主体の賑わいを創出する取り組みを、さらに発展させていく必要がある。 ・平成28年度からの5年間で、内閣総理大臣から認定を受けた中心市街地活性化基本計画の事業を実施していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・賑わいイベントへの地域の商店の参加を促し、回遊性のあるイベントとなるよう取組んだことで、商店主の中心市街地活性化への意識が高まってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのまちづくりを担う人材、組織の育成をかねて、商店をまきこんだ賑わいイベントの推進を図る。 ・賑わいイベントや民間主体の取組の認知度をさらに高め、参加店舗や参加者数を増加させる。 ・中心市街地の魅力を高めるためのハード事業、ソフト事業等について、中心市街地活性化基本計画に基づき地域住民と連携しながら実施していく。
	30402010		19,206,950	1	都市整備部 街づくり推進課						
			12,644,538	2	鈴木 洋充						
	中心市街地活性化推進事業		38,271,077	3	高い						
			21,556,430	4	高い						
	16,714,647	5	普通								
34	商業の振興	市内中小企業者の経営の改善を図るため、その指導機関である田原市商工会及び渥美商工会に対して助成を行い、中小企業者の指導育成を行う。また、安全で快適な環境を保つとともに、中心市街地の活性化を図る目的を以って、街路灯の維持管理費や商店街の催事、共同宣伝への助成を行う。	50,870,853	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・前年度に引き続き、補助事業の適正化を図るため、補助内容の精査を行った。 ・県の補助を活用し、これまで別々であった両カード事業組合の地域カードを一枚することを支援した。また、行政ポイントを発行することで、カードの普及につながり、商店街への誘客を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・両商工会・カード事業組合の会員相互の交流を図り、将来的な一体化の機運を醸成するため、共同事業の実施等を促進する。 	
	30403010		46,130,830	1	産業振興部 商工観光課						
			4,740,023	2	河邊 俊和						
	商業団体支援事業		114,772,530	3	極めて高い						
			109,437,493	4	高い						
	5,335,037	5	普通								
35	観光の振興	田原市内における観光事業を推進することで、国内外からの誘客を図る。また、地域間交流の拡大と広域観光の推進を図るため、愛知県観光協会、東三河広域観光協議会等に参画する。	64,101,537	事務事業評価					<ul style="list-style-type: none"> ・観光産業の振興による交流人口の拡大は不可欠であることから、近隣自治体との連携を図りながら、多様な観光客のニーズに対応する観光メニューの造成を図る必要がある。 ・観光受け入れ体制づくりのため、観光事業に携わる人材育成を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き、GOGO三河協議会、鳥羽伊良湖観光交流事業など、新たな近隣自治体との連携事業を実施し、広域観光を推進した。 ・観光おもてなし大学を実施し、観光担い手等の人材育成を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・田原版DMOの構築も視野に入れ、人材育成、観光推進ネットワークづくり及び地域資源を活かした滞在型体験プログラムの開発を行う。 ・広域連携を図り、新たな観光ルートの造成を行う。
	30501010		39,214,478	1	産業振興部 商工観光課						
			24,887,059	2	河邊 俊和						
	観光推進事業		82,835,916	3	極めて高い						
			53,037,422	4	高い						
	29,798,494	5	普通								

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード		内 直接事業費 内 人件費	1 担当部課名 2 評価責任者氏名									
	事務事業名		H27決算額(円)	事務事業評価									
			内 直接事業費 内 人件費	3 妥当性評価 4 有効性評価 5 効率性評価									
36	観光の振興	道の駅(田原めつくんはうす、あかばねロケーション、伊良湖クリスタルポルト)及び三河田原駅(交流ひろば)を適正に管理運営することで、田原に訪れる観光客の利便を図り、観光客の増加と地域の活性化につなげる。	53,064,703	事務事業評価					・観光客に対するイメージ・サービスの向上を図るため、老朽化した施設及び機器の補修や更新を計画的に行う必要がある。 ・観光客及び市民に対する道の駅の役割等を見直し、新たな魅力付けを検討して必要がある。	・田原めつくんはうすの利便性の向上、高質化のため改修基本計画を策定した。 ・田原めつくんはうすの防水塗装工事を実施した。	・道の駅のあり方の見直しを図ると共に、計画的な改修等を行うことで、道の駅の目的型観光施設としての魅力を高めていく。		
	30502010		50,853,113	1 産業振興部 商工観光課								改善の効果	高い
	観光情報サービスセンター運営事業		2,211,590	2 河邊 俊和									
			51,096,098	3 極めて高い									
			46,881,058	4 高い									
4,215,040		5 高い											
37	観光の振興	太平洋、三河湾が一望できる蔵王山展望台利用者の利便の向上を図るため、平成6年4月に建設した蔵王山展望台施設(鉄骨造4階建)、及び展望台周辺の園地等の適正な管理運営を実施する。	29,130,198	事務事業評価					・施設・周辺環境の修繕・更新等を行い、田原市観光の導入部としての魅力の向上を図る必要がある。	・デッキ軒天改修及び配水管修繕等を行い、展望台の維持管理向上を図った。 ・リニューアル後の映像機器等の保守点検等により適正な管理運営を実施した。	・引き続き、施設・園地の適正な管理運営を行うとともに、施設リニューアル後に継続的な集客が続くよう、観光メニューの開発に取り組む。		
	30502020		21,830,428	1 産業振興部 商工観光課								改善の効果	普通
	蔵王山展望台運営事業		7,299,770	2 河邊 俊和									
			27,943,916	3 極めて高い									
			23,937,105	4 高い									
4,006,811		5 普通											
38	観光の振興	環境対策のシンボルとして、平成13年に蔵王山展望台に整備した風力発電施設(定格出力300KW、想定発電量65万KWh)が正常に稼動するよう適正な維持管理を実施する。	12,524,520	事務事業評価					・風力発電施設の適正な管理運営を図るとともに、老朽化による機器の計画的な保守・更新を行う必要がある。	・機械部品・電気部品等の点検・更新を実施し、年間稼働日数の拡大に努めた。	・発電施設の稼働年数の延伸を図るため、計画的な機器の更新に努める。 ・地元業者に保守業務を委託することで、管理費用の削減を図る。		
	30502030		11,090,074	1 産業振興部 商工観光課								改善の効果	高い
	蔵王山展望台風力発電運営事業		1,434,446	2 河邊 俊和									
			17,111,280	3 普通									
			15,372,408	4 低い									
1,738,872		5 低い											
39	観光の振興	城下町文化の粹である山車・けんか凧を展示紹介する田原まつり会館を適正に管理運営することで、田原の伝統文化である田原祭り、田原凧のPRを図り、観光客の増加と地域の活性化につなげる。	8,898,076	事務事業評価					・施設の適正な維持管理を図るとともに、施設の効果的PRを実施し、観光客の増加を図る必要がある。	・LED照明への取替え工事を実施し、電気料の削減を図った。1か月あたり2万円~2万5千円程度の削減となった。 ・外装補修、床材取替え、内装クロス張替え修繕等を行い適正管理を図った。	・施設の老朽化に伴い計画的な修繕を行い、適正な管理運営に努める。 ・施設への集客効果を高めるため、他の観光資源と連携した周遊コースの設定など、効果的なPRを検討する。		
	30502040		4,283,511	1 産業振興部 商工観光課								改善の効果	高い
	田原まつり会館運営事業		4,614,565	2 河邊 俊和									
			13,463,901	3 高い									
			8,540,635	4 普通									
4,923,266		5 普通											
40	観光の振興	サーファー、観光客等、太平洋ロングビーチ観光便施設(管理棟、多目的トイレ1基、男子更衣室:トイレ5基(小3基・大2基)、温水シャワー3基、女子更衣室:トイレ4基、温水シャワー3基)利用者の利便を図るために適正な維持管理を実施する。	4,485,118	事務事業評価					・施設の適正な維持管理を図るとともに、施設の効果的PRを実施し、観光客の増加を図る必要がある。	・施設の定期点検、清掃管理など適正な管理運営を行った。	・施設の老朽化に伴う修繕に対応し、適正な管理運営に努める。 ・わかりやすい案内看板等を設置する他、施設のPRを図り、利用率の向上を図る。		
	30502050		3,877,445	1 産業振興部 商工観光課								改善の効果	普通
	ロングビーチ管理棟管理事業		607,673	2 河邊 俊和									
			7,296,712	3 極めて高い									
			4,792,331	4 高い									
2,504,381		5 普通											
41	観光の振興	観光地の公衆便所、駐車場、園地等を適正に維持管理することで、観光客等の利便を図る。	20,491,351	事務事業評価					・本市の観光イメージの向上のため、観光地の清掃や便所施設等の適正な管理を行う必要がある。 ・観光トイレは施設ごとの利用率に大きな差があるため、施設の集約化を図るとともに、利用率の高いトイレのグレードアップにより、観光客の快適性の向上と施設管理の効率性の向上が必要となっている。	・観光トイレ、駐車場、園地等の清掃、草刈、剪定等を行い、観光客の利便性と快適性の向上に努めた。 ・利用頻度の低い観光トイレを廃止し、適正化を図った。 ・県補助事業により、海水浴場への海岸漂着物の回収処理を行った。	・観光トイレの修繕に随時対応すると共に、利用率の高い観光トイレに関しては洋式化やグレードアップを図る。 ・園地等は植栽木の定期的な剪定等により快適な環境の維持に努める。		
	30502060		18,231,337	1 産業振興部 商工観光課								改善の効果	高い
	観光地維持管理事業		2,260,014	2 河邊 俊和									
			23,280,056	3 極めて高い									
			20,430,942	4 高い									
2,849,114		5 普通											
42	観光の振興	田原市の観光魅力度の向上を図るため観光施設の整備拡充、修繕等を実施することにより、観光誘客及び観光客の利便を図る。	217,594,745	事務事業評価					・本市を訪れた観光客の立ち寄り場所の拡大や滞留時間の延伸を図るため、観光施設の計画的な改修や整備を行い、本市観光の魅力を高める必要がある。	・フォトスタンドの設置等沿路ヶ浜周辺の整備を行い、観光地魅力度の向上を図った。	・観光客の利便性の向上のため、H27年度に作成したデータベースを基にガイドラインを作成し、計画的な整備を行う。 ・観光地の魅力向上のため、引き続き、観光地の施設の計画的な更新を図る。 ・観光基本計画を基に、地域資源の活用など新たな観光資源の造成について検討する。		
	30502070		204,938,914	1 産業振興部 商工観光課								改善の効果	高い
	観光施設整備事業		12,655,831	2 河邊 俊和									
			32,262,793	3 高い									
			27,710,640	4 普通									
4,552,153		5 普通											

No	施策名	事務事業の目的	H26決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	平成27年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	平成28年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1	担当部課名							
	事務事業名		内 人件費	2	評価責任者氏名							
			H27決算額(円)	3	妥当性評価							
			内 直接事業費	4	有効性評価							
			内 人件費	5	効率性評価							
43	観光の振興	魅力ある観光まちづくりを推進するために渥美半島観光ビューローの支援を行い、官民協働による観光及びレクリエーションの活動の振興を図る。	64,782,791	事務事業評価					観光産業だけでなく、他業種の事業者会員を拡充し、他産業との連携を図っている。 ・会員の経営はもとより、地域産業の活性化につなげることが課題となっている。	・官民協働により観光客の増加に繋げるイベント等を実施した。 ・他産業との連携による観光メニューの造成を図った。	・観光ビューローの事務局機能の強化及び自主財源等の拡大等を支援する。 ・観光推進体制のなかにおける、行政と観光ビューローの役割を明確化し、連携を図る。	
	30503010		49,400,000	1	産業振興部 商工観光課							
			15,382,791	2	河邊 俊和							
	観光団体活動支援事業		54,267,631	3	極めて高い							
			53,000,000	4	高い							
			1,267,631	5	普通				改善の効果	普通		
44	観光の振興	市民まつりを開催する田原市民まつり推進協議会の活動を支援することで、市民相互の融和と市民意識の高揚を図る。	15,009,864	事務事業評価					・運営方法を見直したことで、参加者から概ね好評を得た。 ・企画提案型としたため、募集締切まで企画数の把握ができない。また、イベントが継続して出てくるか不明なため、集客力を維持できるか未知数である。 ・中心となって市民まつりを運営できる人材がいない。	・これまでの反省を生かし、会場レイアウトを見直したことで、混雑するイベントもスムーズに行うことができ、出展者や来場者からは好評を得た。 ・委託費などの内容を精査したことで、事業費を減額することができた。	・研究会、実行委員会、ボランティアからの意見を通して問題点を洗い出し、参加者により楽しんでもらえるよう改善を加えていく。 ・推進組織、運営方法等について見直しを図る。	
	30503020		9,099,000	1	産業振興部 商工観光課							
			5,910,864	2	河邊 俊和							
	市民まつり支援事業		20,772,186	3	高い							
			8,500,000	4	普通							
			12,272,186	5	普通				改善の効果	高い		
45	労働環境・消費生活の充実	市内に在住する勤労者への資金の融資を円滑にし、生活及び福祉の向上を図るため、東海労働金庫豊橋支店に資金を預託するほか、勤労者の団体が実施する福祉事業への助成を行い、勤労者の健康の増進と福祉の向上を図る。	22,122,197	事務事業評価					・融資制度に関しては、一定の利用が図られている。また、補助制度等は他市とも協調しながら実施している。	・引き続き、支援制度等の適正な運用に努めた。	・関係自治体とも調整を図りながら、補助制度の運用方法の見直し等に努める。	
	30604010		20,645,000	1	産業振興部 商工観光課							
			1,477,197	2	河邊 俊和							
	勤労者支援推進事業		21,997,187	3	高い							
			20,600,000	4	普通							
			1,397,187	5	普通				改善の効果	普通		
46	労働環境・消費生活の充実	田原市地域職業相談室において、求職者への求人情報の提供を行うほか、求人企業の求人申込の受付を行うことにより、求人求職業務窓口の充実を図る。	3,239,720	事務事業評価					・当地域は全国水準と比べ、比較的高い求人倍率で推移しており、一時期と比べると雇用環境は安定しつつある。 ・今後は、高齢者や女性など新たな働き手の開拓が課題である。	・田原市地域職業相談室の運営を支援した。	・当地域の主力産業である農業分野における雇用等を働きかけ、高齢者や女性などの働く場の拡大に努める。 ・UJターン促進事業を展開し、新たな担い手の確保に努める。	
	30605010		379,398	1	産業振興部 商工観光課							
			2,860,322	2	河邊 俊和							
	雇用推進事業		2,778,141	3	高い							
			392,897	4	普通							
			2,385,244	5	普通				改善の効果	普通		
47	労働環境・消費生活の充実	地域住民の健全な暮らしや生活の向上、消費者問題意識を高め、消費者トラブルの防止を図る。また、金融広報活動及び消費者教育活動の促進を図る。	10,330,018	事務事業評価					・消費者相談業務は、広域連合への移行が予定されているが、東三河地域内に専門的な知識を有する相談員が少ないため、相談体制の構築が課題となっている。 ・設置場所等、相談者に配慮した相談窓口を検討する必要がある。	・広域連合への移行準備として専門員を配置した相談窓口の設置を行った。	・平成28年度から相談業務が広域連合に移行されるが、東三河地域全体に相談員が不足しているため、相談員の確保・育成に努める。	
	30606010		1,896,093	1	産業振興部 商工観光課							
			8,433,925	2	河邊 俊和							
	消費者支援推進事業		6,762,609	3	高い							
			624,838	4	高い							
			6,137,771	5	普通				改善の効果	高い		